

中丸地区自治会長挨拶

～令和6年度を振り返って～

中丸地区自治会長の清水です。

この一年間中丸地区自治会活動に当たり、皆様の御協力と御支援に深く感謝申し上げます。今年度は多くの課題に直面しながらも、皆様の積極的な参加と御協力により、さまざまな成果を収めることができました。近年は各地で地震活動が活発となり、異常気象が原因と思われる自然災害も多発してきています。その中で今回、中丸地区として初めの防災訓練を行ないました。この訓練により地域の防災に対する意識が高まったと感じております。また、10月に開催した「わいわい芋掘りまつり」は300人を超える参加者で賑わいました。

芋掘りまつりやひなまつりなどのイベントを通して地域住民の交流が深まったと実感しております。これもひとえに皆様の温かい御支援と御協力の賜物だと思っております。最後に今後も地域の発展と安全を目指して努力してまいりますので引き続き皆様の御協力をお願いします。



中丸地区自治会長
清水 豊

防災訓練を実施しました



参集訓練受付風景



清水会長挨拶



説明・意見交換会

中丸地区防災訓練を11月2日(土)に実施しました。震度5の地震が発生したとの想定で、通報訓練、参集訓練を行いました。通報訓練では防災無線を活用した地域の被害状況の報告、参集訓練では避難に要した時間を計測するなど実践に近い訓練を実施しました。マンホールトイレの組立訓練も行う予定でしたが、天候不良のため急遽、屋内での意見交換会となりました。初めてということもあり参加者からは様々な意見や改善点などが出され、とても有意義な訓練になりました。意見交換会の後は実際に非常食を食べてもらい訓練も含め食料備蓄の大切さも学んだ一日となりました。

親睦事業推進会議

地域の皆様との交流を深めるため様々な活動を行いました。6月のノルディックウォーキングではコースの途中に「東海村歴史と未来の交流館」の見学を盛り込み、僅かでしたが東海村の歴史の香りを体感しました。

ノルディックウォーキング



準備運動



出発前の集合写真



ウォーキング途中で歴史館立ち寄り

住民見学会

7月の住民見学会は、福島県双葉町の「東日本大震災・原子力災害伝承館」を見学し、災害の恐ろしさ、大変な苦悩や意図しない人生の変更など語りつくせない状況を見聞しました。見聞したことを日ごろの防災活動に生かすことが重要と痛感した研修となりました。御参加いただいた地域の皆様ありがとうございました。また、御協力いただいた推進員や関係者の方々に感謝いたします。

親睦事業推進長 千田 徹



東日本大震災・電子力災害伝承館



シアターゾーンでの説明



館内での災害状況説明



館内見学風景



津波でつぶれた消防車



館内での展示品



バス移動中でのガイドによる説明



大平山霊園でのガイドによる説明



集合写真

広報等事業推進会議

なかまる広報誌「初夏号」と「合併号」を発行しました。初夏号では中丸地区自治会の役員紹介やイベント情報を発信し、合併号では1年間の活動報告などを特集しました。また、8月には2週にわたりスマホ相談会の開催や防災チラシの全戸配布を行うなどの活動をしてまいりました。御協力いただいた皆様に感謝いたします。これからも多くの地域活動報告を発信してまいります。1年間ありがとうございました。

広報等事業推進長 大澤 栄之



スマホ相談会開催風景



環境整備事業推進会議

環境整備事業の活動は6月と11月の2回実施しました。

中丸コミュニティセンター内の花壇整備、花苗植え、除草作業等を行ないました。6月は近年まれにみる猛暑で、熱中症に気を付けながらの作業となりました。11月は花壇整備、花苗植え作業の他に自治会倉庫の整理を行ないました。参加者は老若男女、幅広い世代が集まり仲良く活動できました。活動にご協力いただいた皆様に感謝いたします。おかげでコミセンのスロープ周りが華やかになりました。来年度も環境整備事業を積極的に推進してまいります。1年間ありがとうございました。

環境整備事業推進長 岡田 祐次



6月はマリーゴールド・ペコニアを植栽



11月はパンジー・ビオラを植栽



6月の花植え作業



11月の花植え作業



環境整備事業推進委員の皆さん

チャレンジいばろき県民運動から 「花いっぱい運動定着化促進事業所」に認定されました!!

環境整備事業が行っている花植えを通して、中丸地区自治会が地域社会の環境を豊かにする取り組みが評価され「花いっぱい活動定着化促進事業所」に認定されました。

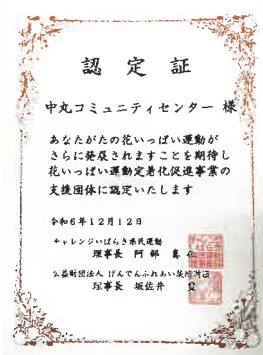
今後、3年間に亘りコミセン敷地内の環境整備に努めてまいります。



認定式集合写真



認定看板設置



「認知症の人にやさしい事業所」に認定されました!!

「認知症の人にやさしい事業所」とは、認知症の方が住み慣れた地域で暮らし続けるために、やさしい対応や声掛けを実施している事業所のことです。認知症の方々に対して理解と配慮を心掛け、安心して利用できる環境を提供していることが評価されたものです。当館はこれからも認知症サポーターを中心に安心して利用していただける環境づくりに取り組んでまいります。



中丸地区自治会・青少年育成東海村民会議中丸支部共催イベント



わいわい芋掘りまつり



「わいわい芋掘りまつり」を10月12日(土)に開催しました。今年は300名を超える参加者で賑わいました。焼き芋や綿あめポップコーンの販売と抽選会の他に、新企画として収穫した芋の大きさを競う「大いもコンテスト」で盛り上がりました。イモゾーも子供達に大人気でした。また、ひたちなか警察署にも協力をいただき、パトカーとの記念撮影も行われ地域、家族で楽しめる楽しい一日となりました。



清水会長挨拶



芋掘り風景



イモゾー登場



子供達に大人気



パトカー展示



ポップコーン販売



抽選会



東海村公式キャラクター
イモゾー



村内一のひなまつり



ひなまつり期間中(2月2日(日)から3月2日(日))の2月22日(土)に特別企画イベントを開催しました。「リコーダー演奏」「鍵盤ハーモニカ演奏」「マジックショー」「ハンドベル演奏」「ふるさとかるた」などを行ない多くの参加者で賑わいました。また、東海村食生活改善推進員連絡協議会に協力をいただき、ちらし寿司と具だくさん豚汁の販売と、ポップコーン、甘酒の無料配布を行い、とても和やかな楽しいイベントになりました。



清水会長挨拶



中丸小学校リコーダークラブ



ふるさとかるた



東海マジシャンズクラブ



鍵盤ハーモニカ



東海村ハンドベルパフォーマンス



東海村食生活改善推進員連絡協議会





ぬくもりの手と手をつなぐ中丸地区

中丸地区社協

中丸地区社会福祉協議会

会長あいさつ

中丸地区社会福祉協議会会長 乳井 辰彰

この1年、中丸地区社協の活動にご支援いただきありがとうございました。現在は落ち着きましたが、新型コロナとインフルエンザが流行した1年でした。

皆さんどうぞ体調管理には十分気をつけて下さい。生活の中で身体に良くないリスク行動は「孤独な生活・笑顔の無い生活」という研究者からの報告があります。皆さんはどうですか？

中丸地区社協ではさまざまな行事を開催してきました。これからも皆さんと共に楽しい事業を計画していきたいと思います。皆さんからの提案は大歓迎です。“手と手をつなぐ中丸地区”のキャッチフレーズのとおり、広く参加をお待ちしております。この1年お世話になりました。

住民座談会 中丸カフェ

地域のみなさんと一緒に、各部会やサロンの活動について考えてみました！

Step up を目指して！

もっと楽しく活動するために「聞いて・みて・考えよう」



東海村役場・村社協や中丸地区住民の方々が多く参加し、舟石川三区の「ちょこっと隊」代表から活動の講話を聴きました。その後、中丸地区各部会やサロンの活動DVDやスライドショーを観てから各部会やサロンの現状を振り返りつつ、参加者はいくつかのグループに分かれ今後の活動課題について話し合いました。

皆さんからは現状の課題として、部会やサロンの担い手不足・柔軟な組織体制・事業実施の在り方などについて活発な意見が交わされました。

これらの貴重なご意見を参考にして、活動方針の一つ「無理せず楽しく継続的に活動できる環境づくりに向けて、新たな一步を踏み出そう」のとおり新たな一步を踏み出せる中丸地区社協としていきたいと思っています。

ふれあい生き生きサロン

各サロンでは、毎月定期的にサロンを開催し、みんなで健康体操、食事会、マージャン、グランドゴルフなどで楽しく交流をしています。

酔芙蓉の会では、中丸地区だけではなく村松地区の「ともちゃんサロン」とのお茶会で地区外交流も楽しみました。

おしのベサロン



中丸春秋会



酔芙蓉の会



さくら寿会



笑遊会



にじの会





ぬくもりの手と手をつなぐ中丸地区

中丸地区社協

総務部会

新任者研修会



視察研修会



健康マージャン交流会



地域de“きずな”かま



新任者研修会や視察研修会を開催。中丸地区社協の各部会とサロンの皆さんに声を掛け「第2回健康マージャン交流会」を盛大に開催。中丸地区人材リスト登録者の協力で「地域de“きずな”かま」も開催。

居場所づくり

居場所づくりは会員制ではなく誰でも自由に参加してふれあう場です。



須和間区部会



須和間カフェ

緑ヶ丘区部会



集会所において

南台区部会



ふれあいカフェ南台

ふれあい敬老会

押延区部会



南台区部会



須和間区部会



地区社協と自治会の共催で敬老のお祝いをお届けしました。

南台区部会は100歳以上の方に花束をお贈りしました。

いつまでもお元気で!!!

支援部会

子育て支援部会



「キラキラサロン」は、ママと赤ちゃんが集まってリトミック・絵本の読み聞かせ・手遊びを楽しんでいます。

障がい児・者支援部会



「嗜れカフェ」は、誰でも自由に集い、おしゃべりやお茶を飲みながらいろいろな体験を楽しんでいます。

皆さんも参加しませんか！

“楽しく・気軽に”仲間づくりができる、居場所づくりやふれあい生き生きサロンに参加しませんか！令和7年9月には「第3回健康マージャン交流会」も開催予定！

支部長あいさつ

青少年育成東海村民会議中丸支部支部長 永井 晴康

日頃より村民会議中丸支部の活動にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

本年度は、地域の環境美化活動、わいわい芋掘りまつり、ふれあい交通安全コンサート、今昔のあそび・いちりん祭、ひなまつりなど、たくさんの行事を通常通り開催することができました。これら行事には多くの皆様に参加していただき、地域の交流の活性化につながっているものと思います。特に、中丸地区自治会との共催事業として実施した「わいわい芋掘りまつり」では300人を超える参加を得て盛んに開催され、多くの方に楽しんでいただく事ができたのではないかと考えております。来年度も、皆様方のご協力をいただきながら多くの楽しい行事を開催していきたいと考えておりますので、これからも引き続きのご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

今昔のあそび&いちりんさい

共催：青少年育成村民会議中丸支部
中丸学区子ども会育成会

東海南中学校の
中学生ボランティアが
お手伝い！



12月1日(日)に、中丸コミュニティセンター内で「今昔のあそび&いちりん祭」を開催しました。

和室で「東海ふるさとかるた」ホールで「コマまわし・プチオカリナ・割りばしゴム鉄砲と射的・折り紙コマ作りとコマまわし」会議室や図書コーナーで「お菓子釣りゲーム・まちがい探しゲーム・サイコロゲーム」など今と昔のあそびを楽しみました。子供から大人までたくさんの方が訪れ楽しみました。

東海南中学校からは22名の中学生ボランティアが参加し、各ブースで案内や小さな子供たちに遊び方を教えながら一緒に遊んで楽しみました。時には、小さな子供たちと一緒におじさんやおばさんから昔のあそびを教えてもらいみんなで楽しい時間を過ごしました。

今昔のあそび

総合受付とポップコーン



コマまわしコーナー



プチオカリナ色塗りコーナー



割り箸鉄砲作りコーナー



折り紙コマ作りコーナー



東海ふるさとかるたコーナー



いちりんさい

サイコロコーナー



お菓子釣りコーナー



まちがい探しコーナー



地域の環境美化

動燃通り街路樹下の花植え

青少年育成村民会議中丸支部は、中丸小学校とともに動燃通り街路樹下の花植えと除草活動を行い、中丸学区の環境美化に取り組んでいます。令和6年度は

- ・ 6月8日(土) 花植え
- ・ 7月13日(土) 除草
- ・ 8月24日(土) 除草
- ・ 11月16日(土) 花植え

を実施しました。

地域の皆さん、ご協力ありがとうございました。

令和7年度も同時期に開催予定です。参加は自由です！地域のみなさんも花植えに参加して中丸地区を花で飾りましょう！



秋の花植え



春の花植え



ふれあい交通安全コンサート

中丸小学校児童リコーダー演奏



交通安全講話



中丸小学校リコーダー部
茨城県警察音楽隊と警察カラーガード隊

12月18日(水)に、東海文化センター大ホールで「ふれあい交通安全コンサート」を開催。小学校リコーダー部児童の演奏会と茨城県警察音楽隊・警察カラーガード隊によるマーチングバンドや児童向けの交通安全と防犯知識の講話が行われました。

参加した小学校児童はもちろんのこと中丸支部役員や参加した皆さんも楽しみながら正しい交通安全と防犯知識について学びました。

茨城県警察カラーガード隊



交通安全講話



コミセン交流スペースに「こども新聞」のコーナーを設けました

図書コーナーの一角に新たに自由に閲覧できる「こども新聞」のコーナーを設けました。子供たちが楽しみながら気軽に足を運べる居場所づくりの一環です。新聞を通して身近な話題など自主的な学びができるようこれからも様々な取り組みを続けてまいります。



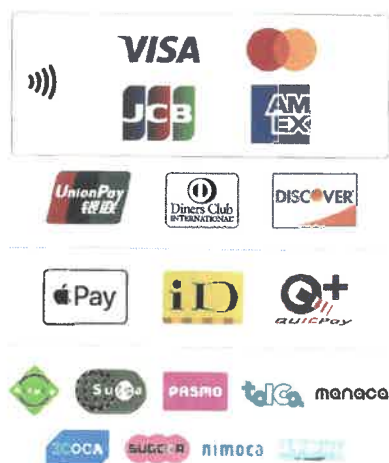
交流スペースを活用下さい



この交流スペースは、コミセン南側の広々とした空間を満喫できる開放感のある心身ともにリラックスできる場所となっています。コミュニティカフェも併設し気軽にお茶が飲めるようになっています。明るい雰囲気交流スペースを活用下さい。



施設使用料のキャッシュレス決済ができるようになりました



利用者の利便性向上を図るためコミュニティセンターでは9月からキャッシュレス決済の導入を開始しました。施設使用料の支払いをクレジットカード（Visa, JCB等）や交通系電子マネー（Suica, PASMO等）を使って簡単に行うことができます。カードを使用することで現金の持ち運びが不要になりました。

